

随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和8年5月14日	
契 約 件 名	偏向電磁石電源コンデンサバンク現地調整 一式	
契 約 金 額	9,341,200円	
契 約 の 相 手 方	京都府京都市中京区烏丸通御池上る二条殿町551 ニチコン(株)	
問 合 せ 先	財務部東海契約課東海契約第二係 TEL 029-284-4891	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	J-PARCメインリング(以下「MR」)では、加速器実験施設にビーム供給を行いながら、ビーム運転の安定化、ビーム強度向上を目指している。ビーム強度の向上にあたり、MRへのビーム入射から取り出しまでの周期を高繰り返し化する方法を採用している。 周期の更なる高繰り返し化へ向けて、コンデンサバンクの静電容量を増強することによりパターン通電時のコンデンサ電圧の変動幅を小さくし、電源の制御性を向上させる予定である。本件は、MRに設置済みのコンデンサバンクに静電容量増強用コンデンサユニットを追加する作業および試験に係るものである。	
随意契約の理由	本件で現地試験調整を行うコンデンサバンク及びコンデンサバンクが取り付けられている偏向電磁石電源は、ニチコン(株)によって設計、製作されたものであり、同社は設計・製造及び試験データ等、電源全体に関する詳細な資料を有している唯一の者である。 コンデンサバンクの通電試験など安全かつ安定動作に関わる精密点検・試験はニチコン(株)でしか実施することができない。また、仮にニチコン(株)以外の会社により現地試験調整が実施された場合、安全性や性能に関しての責任の所在が不明確な状態になり、電磁石電源の今後の利用に著しい支障が生じる恐れがある。 そのため、本電源の構造、機能、特性等について細部に至るまで熟知し、本件の現地試験調整を行うことができるに足る技術と信頼性を有する者はニチコン(株)をおいて他にはない。	